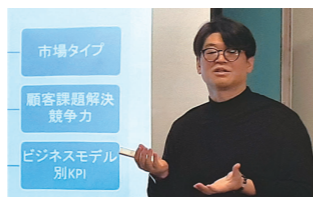


公開講座 [参加料] 無料 [会場定員] 先着50名 [申込締切] 8/16(水)

8月20日(日) 13:30~15:30

「作り手の想いを顧客の欲しいにつなげる商品開発」

D&Fクリエイツ株式会社 代表取締役 矢野健一(やのけんいち)氏



詳細・申込はこちら

[プロフィール] 経営・マーケティングコンサルタント。アクセンチュア、P&G等のマーケティング責任者を経て、モルソンクアーズ、ブルーボトルコーヒー、(株)アサヒコで日本の代表を歴任し、2022年に独立。ヒット商品TOFUバー等、新規事業がけん引するV字復活の仕掛人として実績多数。

[会場] イノベーション・ハブ・ひろしまCamps / オンライン同時配信

※どなたでもご参加いただけます

講座概要

開講期間	2023年9月9日(土)~2024年2月17日(土)の10日間
開講時間	原則9時00分~12時00分 ※ 回次により開始・終了時間が異なりますので、中面の講座内容をご確認ください。
対象	・経営発展を目指す農業者 ・農業参入を検討されている方・企業 ・アグリ・フードビジネスに関心のある方・企業 ・新規就農やフードビジネス関連の起業を目指す方・企業 ・アイデアを売れるカタチにしたい方・企業 ・ブランディングやマーケティング戦略を学びたい方・企業
募集人数	15人
会場	県立広島大学広島キャンパス(広島市南区宇品東1-1-71)等 ※現場見学等内容によって他の会場を使用することもあります。
受講料	100,000円(税込)
申込方法	アグリ・フードマネジメント講座ひろしまファーマーズテーブルのウェブサイトから申込フォームに入力してください。 [URL] https://farmers-table.jp/application/
申込締切	2023年9月1日(金)
受講決定	申込フォームに記入いただいた受講志望等に基づき書類審査を行います。 通過者の方には、受講の案内及び受講料の振込方法等を連絡させていただきます。
個人情報の取り扱い	申込及び受講にあたりご提供いただいた個人情報は、本講座の運営以外の目的には使用しません。

問合せ先

アグリ・フードマネジメント講座
ひろしまファーマーズテーブル運営事務局(株式会社ケン・リース内)
〒734-0022 広島市南区東雲1丁目12-27
[TEL] 050-1807-7887 [Email] contact@farmers-table.jp



ひろしま Hiroshima Farmers Table ファーマーズ テーブル

2023年度 受講生募集



[主催] 広島県

[協力] 県立広島大学大学院経営管理研究科(HBMS)

経営感覚を磨き収益性を
高める実践力を習得

作り手の想いを顧客の
欲しいにつなげる商品開発



ひろしまファーマーズテーブルは 未来を創るビジネスデザインを描き、 新しい経営に挑戦します。



アグリ・フードマネジメント講座「ひろしまファーマーズテーブル」は、未来につながる農と食のビジネス人材の育成のために、MBA教育を実践する県立広島大学大学院経営管理研究科(HBMS)が独自に開発したカリキュラム。広島県農林水産局と連携して実施する講座です。

経営感覚を磨き収益性を高める実践力を習得

生産者と消費者をつなぐマーケティングプラン、危機を乗り越えるための先端技術、持続可能な経営のためのイノベーションなど、最先端の分野で活躍するゲスト講師の講義とMBA教育を基盤にした実践的ワークショップにより、Farm to Table(農場から食卓へ)のこれまでにない価値を生み出し、自らの経営感度を高め、収益性の高い経営の実践力を習得します。

作り手の想いを顧客の欲しいにつなげる商品開発

社会をよりよくするアイデアの連鎖を生み出し、売れていく商品・サービスを世に送り出すことで、信頼と共感により持続可能な経営を実現することを目的に、(株)マクアケのキュレーターからの指導をとおり、最終的に自分たちがMakuakeに挑戦し、広く社会に呼び掛け、賛同を得られる事業構想の創成を目指します。



過去の受講者の声

“自社のほうれん草を活用した加工品の製造販売を新たに始めるにあたり、商品の売り方を勉強するために受講しました。商品を少しでも多くの人に知ってもらうため、Makuakeへの出品を決断しました。ご指導のおかげでターゲットを絞って商品を作り込むことができました。”



多川 純利 さん
(農業者)

“商品作りにおいて、自社都合になっていないか、誰にとってどんなベネフィットがあるのかを意識するきっかけとなりました。”

“「楽しい」と思えた講習は今回が初めてでした。農業に関する内容ではありましたが、「経営全般」につながる内容も多く、すぐに取られるヒントがたくさんありました。”



世の中をもっとよくするチャレンジが毎日続々と登場するアタラシイものや体験の応援購入サービスです。Makuakeでは、これから生まれ、世の中に広がっていく商品やサービスを扱っています。

コーディネーター講師



毛利 信作 [もうり しんさく]
県立広島大学大学院
経営管理研究科(HBMS)教授
株式会社Wonders Japan代表取締役社長
三菱商事株式会社農産部入社後、米国
SESMARK FOODS, INC. 社長、同社穀物部
穀物製品ユニット統括マネージャー、米国
TH FOODS, INC. 社長、同社関西支社食料
部長、三菱食品(株)取締役常務執行役員関西支社長。タイ、ベトナムにて
複数の食品会社を創設。この6月に日本の食品を世界に届ける
startup企業 株式会社Wonders Japanを立ち上げる。

「こんなに美味しいのに〜」は作り手の論理。
“価値は顧客が決める”今の時代に、
どう対応するのか、実践力を高めましょう。



吉川 成美 [よしかわ なるみ]
県立広島大学大学院
経営管理研究科(HBMS)教授
早稲田大学大学院アジア太平洋研究科
国際関係学修士、東京農業大学大学院
農業経済学博士。永田農業研究所にて
アジア地域における環境保全型農業と
農家支援プロジェクトに参加。2019年から「アグリ・フードマネジ
メント講座 ひろしまファーマーズテーブル」を担当。生産者も消費
者も双方が参加できる農業の未来を描いている。

あなたの人生を豊かにするマネジメント
講座です。多くの共感を得る収益性の高い
「農」と「食」のビジネスを！

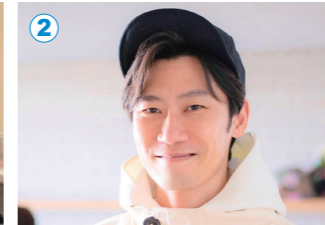
講座内容

講義編

- 9月9日(土) 8:30~12:30 これからの農・食—変化を生きる農業経営とは
- 9月30日(土) 9:00~12:00 DX活用とECによる Farm to Table
- 10月14日(土) 9:00~12:00 農と食文化に基づく地域資源の活用と、持続的な関係人口経済圏の創出
- 10月28日(土) 9:00~14:30 ビジネスモデルを描き、プレゼンテーションを可能にする



① これからの農・食—
変化を生きる農業経営とは
ベンチャー企業・キャリア開発支援
山下 直人 氏
(ゲークル合同会社 広告営業本部所属)



② DX活用とECによる
Farm to Table
クックパッド株式会社
コーポレートブランディング部 部長
横尾 祐介 氏



③ 農と食文化に基づく
地域資源の活用と、持続的な
関係人口経済圏の創出
株式会社キッチンハイク
地域ソリューション
古屋 達洋 氏



④ ビジネスモデルを描き、
プレゼンテーションを可能にする
一般社団法人日本野菜テロワール協会 代表
愛の野菜伝道師
小堀 夏佳 氏

実践編

- 11月18日(土) 9:00~12:00 ファンづくりからはじまるモノづくりについて
- 12月2日(土) 8:30~12:30 時代を読む、食の場面からのマーケティング
- 12月16日(土) 9:00~12:00 マーケットインの商品開発
- 1月13日(土) 9:00~12:00 プレゼンテーション準備

フィールドワーク

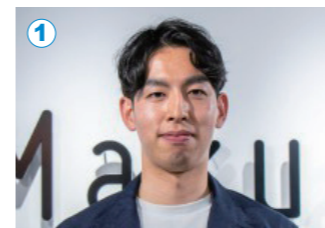
■ 1月28日(日) 9:00~16:00

伝統のもみじまんじゅうを百年先に
伝えるための新事業・新商品開発

左) 訪問先
株式会社 藤い屋
IROHA village
右) 同社
代表取締役社長
藤井 嘉人 氏



- 2月17日(土) 8:30~12:30 Makuake へのプレゼンテーション



① ファンづくりからはじまる
モノづくりについて
株式会社マクアケ
中四国拠点責任者 朝倉 亮 氏



② 時代を読む、食の場面からの
マーケティング
三菱食品戦略研究所 客員研究員
中央大学商学部 客員講師
北濱 利弘 氏



③ マーケットインの商品開発
“明るい未来を創る”
D&F クリエイティブ株式会社
代表取締役 矢野 健一 氏



④ プレゼンテーション準備
Makuake 掲載実績 8 回
株式会社ヨダファーム
代表取締役社長 功刀 隆行 氏



Makuakeへのプレゼンテーション



ひろしまファーマーズテーブル
<https://farmers-table.jp/>

※テーマは変更になる可能性があります。